

— 受賞者の声 —

昨年度4回発刊しました機関誌「非開削技術」技術報告のうち、編集委員会にて選出された優秀賞受賞者および、昨年10月27日(水)に品川シーズンテラスカンファレンス(東京・品川)で開催した第32回非開削技術研究発表会優秀発表者の表彰状の授与を行いました。

機関誌「非開削技術」技術報告表彰

【優秀賞】



非開削技術115号掲載
下水道管路更生管理技士 ～資格試験制度～について
友部 秀久
((-社)日本管路更生工法品質確保協会)

この度は、優秀賞にご選出いただき、誠にありがとうございます。身に余る光栄と深く感謝申し上げます。今回受賞いただいた内容は、管路更生工法の品質確保を目的として「下水道管路更生管理技士」という資格試験制度を運営する中で、昨今のネットワークシステムの発展に伴い、利便性の高い環境が整ってきたオンライン(何時でも何処でも受講できる、講義内容にバラツキが無い、理解するまで対応可能、出題した全問題の解説が対応可能、交通費が不要となる等の受講者のメリットも多いeラーニング)を活用した更新基礎講習や更新技術研修の導入について紹介をさせていただきました。これは新型コロナ禍があったからの取組みではなく、令和2年度が運用開始から5年目で、初めての更新年度であり、加えて更新対象者が6,000人超と多く、更新講習を受講し易くするために令和2年度にオンライン講習を開始することで準備を進めていたものでありましたが、折しも当該システムが新型コロナ感染対策となり更新講習を順調に進めることが出来、現在に至っております。是非、この資格試験制度を自治

体に有効に活用頂ければ思っている次第であります。最後になりますが、貴協会の益々の発展を心から祈念して、お礼の言葉とさせていただきます。

【優秀賞】



非開削技術116号掲載
改築推進工法リバーブスエースの施工実績を振り返る
森 治郎 (アイレック技建株)

この度は、機関誌「非開削技術」技術報告表彰の優秀賞をいただき、誠にありがとうございます。執筆においてご協力いただいた方々、工事の関係の方々にも感謝申し上げます。

今回ご紹介した内容は「改築推進工法(リバーブスエース)」に関するものです。改築推進工法については本機関誌においても定期的に特集テーマとして取り扱っていますが、認知度はまだまだ低いと感じています。私が携わっているリバーブスエースも施工実績は年間数件にとどまっています。今回の内容も一つの施工例ではなくこれまで施工実績を振り返り、単なる老朽劣化管の改築だけではない活用方法の可能性や、まだまだ施工条件の要望に応えられていない課題について整理したつもりです。今後も、社会インフラの整備に貢献すべく技術開発等に邁進したいと考えています。

最後に、貴協会の活動が技術の進展や次世代への技術継承に寄与されますよう、益々の発展を心より祈念申し上げます。受賞のお礼の言葉とさせていただきます。

【優秀賞】



非開削技術117号掲載
塩化ビニル管で長距離曲線推進『ベル工法』の特長と事例
古川 賢一（ベル・マイクロ工法協会）

この度は、2021年度非開削推進技術の優秀賞を賜り、身に余る光栄と深く感謝申し上げます。この受賞にあたり、これまでご指導、ご協力いただきました関係者の皆様に深く御礼申し上げます。

今回受賞をいただいた内容は、塩化ビニル管で長距離・曲線推進を可能とした『ベル工法』の特長と施工事例について報告したものです。特にベル工法の推進システム、測量システムを説明させていただき、その技術を活かした事例として、軟弱地盤および礫層での長距離曲線施工、障害物遭遇時の対応などを紹介させていただきました。

今後ますます難工事が増えてくることが予想されますが、改良等を行い一層努力して参りたいと考えております。

最後になりますが、貴協会のますますの発展を心から祈念申し上げ、お礼の言葉とさせていただきます。

【優秀賞】



非開削技術118号掲載
NUC工法による長距離・曲線推進技術
高橋 正二（NUC工法協会）

この度、2021年度推進技術投稿の優秀賞として選出いただいた報に触れ、驚きと同時に身に余る光栄と心から感謝申し上げます。

NUC工法協会は「過酷な条件にチャレンジする技術」をモットーに長距離・急曲線の施工に特化した工法協会です。今回表彰いただきたい内容はNUC工法の前身である「ユニットカーブ推進工法」での曲線推進の理論化から始まりNUC工法の確率と現在に至るまでの経緯、工法の概要および特殊な条件下での施工事例を紹介させていただきました。現状、推進技術の発展には目を見張るものがあり今回の受賞にあたって

これを再認識させられると同時に、「チャレンジする意欲」を継続していくことが重要であると考えます。最後になりますが、NUC工法協会関係の皆様や施工事例工事関係の皆様には心から感謝を申し上げますとともに貴協会の発展を祈念して受賞のお礼とさせていただきます。ありがとうございました。

第32回 非開削技術研究発表会表彰

【優秀賞】



横坑を設けずシールド坑内から発進する推進工法
永田 知（機動建設工業(株)）

この度は、第32回非開削技術研究発表会において優秀賞を賜り、身に余る光栄と深く感謝申し上げます。

今回発表させていただいた論文では、横坑を構築せずにシールド坑内から発進する推進工事というこれまでに類を見ない工事となりました。そのため設計・積算・計画・施工とすべてが初めて行うものであり、発注者・設計者・工事関係者と多くの方にご協力を頂き完工することが出来ました。その皆様方のご協力が今回の発表と受賞につながったと思っております。重ねて感謝申し上げます。今後も次々と新しい課題は出てくると思いますが、その課題に真摯に向き合い、インフラ整備に貢献できるよう努力していく所存です。今後とも変わらぬご指導とご鞭撻をお願い申し上げます。

最後になりますが、貴協会の益々のご発展を心より祈念してお礼の言葉とさせていただきます。誠にありがとうございました。